



平成22年度指定 高指第116号

# 浦島 俊秀

【雅号】紫星 しせい

生年／昭和25年 指定技術名／銅器・仕上



うらしまたろう

## 浦島太郎

昔話でお馴染みの「浦島太郎」。髻やセンを巧みに用い人物は全て手仕事で仕上げられ、特に頭髪部分は丁寧な彫金の技により立体感を感じさせる。亀の甲羅、手、足、尻尾の皮膚、それらの裏側まで丹念に彫り上げられ、生命力あふれる造形を生んだ。仕上げ一筋に取り組み、繊細で精緻な仕事を得意とする作者の力量を感じさせる。

昭和60年代作

素材・技法／青銅・焼型铸造

寸法／高さ17cm×幅41cm×奥行25cm

### 〔表彰・受賞歴〕

昭和50年 第2回高岡伝統工芸加工技術展最優秀賞  
昭和53年 第5回高岡伝統工芸加工技術展最優秀賞  
平成18年 伝統工芸士会功労者賞  
平成19年 県伝統的工芸品展奨励賞  
平成23年 高岡市伝統工芸産業技術保持者指定  
令和 3年 高岡市功労者表彰  
令和 5年 瑞宝単光章

### 〔経歴〕

昭和44年 内免勝二氏に師事し、銅器仕上技術を習得  
平成 7年 伝統工芸士認定  
平成20年 高岡銅士会会長